

八幡平市教育委員会会議録

令和2年2月26日（水）

八幡平市教育委員会

令和2年2月八幡平市教育委員会定例会会議録

1. 開催日時

令和2年2月26日（水）午後3時00分から午後4時21分

2. 場所

八幡平市役所本庁舎3階 大会議室

3. 出席者

教 育 長	星	俊 也
委 員	羽 沢	憲 英
委 員	宮 野	朋 士
委 員	高 橋	優 子
委 員	伊 藤	政 行

4. 欠席者

なし

5. 説明等のため出席した職員

教育総務課長兼学校給食センター所長兼図書館長	工 藤 久 志
教育指導課長兼教育研究所長	川 村 憲 弘
教育総務課長補佐兼総務係長兼学校給食センター副所長	佐々木 由理香

6. 傍聴者

なし

7. 教育長あいさつ要旨

1 月定例会後の主な行事等について報告

1) 1月24日～26日 名護さくらまつり

2) 1月29日（水）令和元年度岩手県市町村教育委員会協議会教育長・教育委員研修会・令和元年度岩手県立博物館協議会

3) 2月3日～5日 第3回人事異動等調整会議

4) 2月5日（水）学校警察生徒指導連絡協議会指導部研修会

5) 2月7日（金）令和元年度第2回県教育委員会と市町村の意見交換会は、次年度の県の教育方針等について説明を受けた。

6) 2月12日（水）第2回いじめ問題専門委員会では、警察、人権擁護委員、学校代表等々の方々が集まり、今年度の教育委員会のいじめ防止対策に

ついてや、来年度についても、引き続き様々なアンケート調査を進めるようにとご意見を頂いた。

- 7) 2月13日～14日 岩手県教育発表会が教育センターであり、今年度も八幡平市がコミュニティ・スクールの発表をした。川村課長の発表、西根第一学区の3校の校長が事例を発表した。大変具体的で、中身の濃い発表をしていただいたので、参会者からは大変参考になったという声が聞こえ、助言者のコミュニティ・スクールマイスターの野澤先生からは、八幡平市の取り組みが岩手県のトップランナーであると、お褒めの言葉をいただいた。
- 8) 2月17日～19日 第4回人事異動等調整会議
- 9) 2月19日～3月17日 市議会第1回定例会
- 10) 2月19日 令和元年度平舘高等学校の学校運営に係る協議会では、中学校長、PTA会長、同窓会会長と、平舘高校の魅力化について意見交換をした。
- 11) 2月20日 第11回校長会議では、来月3月11日が満9年を迎える震災だが、震災を語り継ぐ期間ということで、風化しないように各学校で取り組みをし、それから新型コロナウイルスの対応ということで、うがい手洗い等々自己防御をしっかりとするというのを確認したところである。
- 12) 2月22日 令和元年度八幡平市教育振興運動推進大会が、安代小学校体育館であり、委員さん方にも出席いただいた。田山小、寺田小の実践区、大更コミセン、平舘高校それぞれ大変素晴らしい発表をしていただいて、今後の参考になった。
- 13) 2月26日 令和元年度第2回図書館協議会では、今後の新しい市立図書館の方向について説明をした。

3月の主な行事について報告

- 1) 2月29日(土) 第10回白鵬杯団体優勝並びに令和元年度八幡平市相撲協会東北大会以上入賞者祝賀会
- 2) 3月1日(日) 岩手県立平舘高等学校卒業証書授与式
- 3) 3月3日～3月6日 市議会第1回定例会(会派代表質問・一般質問・議案審議)
- 4) 3月11日～3月19日 各小中学校卒業式
- 5) 3月23日 教育委員会3月定例会・八幡平市教育委員会教職員管理職辞令交付式・八幡平市教育委員会教職員管理職送別会

8. 報告事項の要旨

(教育総務課)

・令和2年第1回定例会市議会が2月19日開会した。その日には市長の市政方針、教育長の教育行政方針を演述している。3月3日から会派代表そして一般質問、3月6日には一般議案の審議が行われる。教育委員会関連では、

小中学校冷房設備設置工事、機械設備、電気設備請負契約の変更、一般会計の補正予算を予定している。3月9日の週からは来年度の予算特別委員会に入り、最終日が17日となっている。3会派から通告いただいております、プログラミング教育、新学習指導要領への対応、ICT教育と、ハロウスクールにかかる部分と教育研究所等での連携の対応。給食関係では地産地消・安心安全、無農薬食物提供の対応など。平舘高校の魅力化への取り組み等となっている。それから、就学援助制度について、今後さらに支援を拡充する考えはないかという質問が出ている。

・大更駅前顔づくり施設については、プロポーザルが先週行われ、業者が決定されている。今後1年間かけて基本設計業務が行われ、その後に実施設計の方に進む流れとなっている。

(教育指導課)

・第2回いじめ問題専門委員会では、今年度の各学校のいじめの状況、いじめ防止に関わって取り組んだ、市内小中学生の情報機器の使用に関わるアンケート調査結果の説明等を行っている。委員からは、いじめの定義についての周知徹底、関係機関への情報提供の必要性についてご指摘をいただいた。今後も、大きないじめ事案を生み出さないために、各学校における早期発見、早期対応や未然防止の取り組みとともに、家庭地域にもアンテナを高く持ってもらう取り組みをしていくことが必要であるという意見。情報機器に関する指導は、継続していくことが大切だという意見をいただいた。アンケートは来年度も継続し、今年度は4年生以上で行ったが、低学年からきちっとアンケートをとって、実態を把握して対応していくこととした。

・岩手県教育発表会について、八幡平市は14日にコミュニティ・スクール分科会において、コミュニティ・スクールの取り組みについての発表を行った。3名の校長先生方にも、実際の取り組みの様子を、写真を使って具体的に発表をしていただいた。会場からの質問もたくさん出され、「生の声で非常に参考になった」とか「具体的でわかりやすかった」等の感想が聞かれた。先生からも質の高い発表であったと評価をしていただいた。

9. 報告事項についての質疑

なし

10. 議事

報告第1号 「専決処分の承認を求めることについて」

報告第2号 「議会の議決を経るべき議案について（令和元年度一般会計補正予算第6号）」

報告第3号 「議会の議決を経るべき議案について（令和2年度一般会計当初予算）」

議案第1号 「八幡平市立小・中学校教職員の人事異動の内申について」

11. 議事の概要

○星教育長

報告第1号「専決処分の承認を求めることについて」を事務局から説明お願いいたします。

○工藤教育総務課長

(資料に基づき説明)

○星教育長

はい、ありがとうございました。

報告第1号について説明がありました。ただいまの説明に関しまして、質問等ありましたらご発言お願いいたします。

よろしいでしょうか。

(委員から「なし」の声あり)

それでは質疑を終結致します。お諮り致します。報告第1号「専決処分の承認を求めることについて」を承認することでご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○星教育長

異議なしと認め、報告第1号は原案の通り承認されました。

続きまして、報告第2号「議会の議決を経るべき議案について（令和元年度一般会計補正予算第6号）」を、事務局から説明お願いいたします。

○工藤教育総務課長

(資料に基づき説明)

○星教育長

はい、ありがとうございました。報告第2号について説明がありました。ただいまの説明に関しまして質問等ございましたら、ご発言をお願いいたします。

よろいでしょうか。

(委員から「なし」の声あり)

それでは質疑を終結致します。お諮りします。報告第2号「議会の議決を経るべき議案について（令和元年度一般会計補正予算第6号）」を承認することで、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○星教育長

異議なしと認め報告第2号は原案の通り承認されました。

続きまして、報告第3号「議会の議決を経るべき議案について（令和2年度一般会計当初予算）」を、事務局から説明お願い致します。

○工藤教育総務課長

(資料に基づき説明)

○星教育長

はい、詳しく説明をしていただきましたが、質問等何かありましたらお願いします。

○宮野朋士委員

扶助費が小学校で214万、中学校で332万減額というのは、対象となる子供の数が減ったからこういう数字になったということですか。

○工藤教育総務課長

小学校は、経済状況の要因等あるかもしれませんが、対象は実際減っている状況にあります。ただ、中学校は19%と高止まりになっています。予算措置する場合に、実際は100であっても予算とすれば120程度は見ている、そういう予算編成をしている状況もあったので、今回は3月の補正で確定的な数字に持ってきているので、不用額を減額するものです。

○宮野朋士委員

対象となる経済的に大変という人が、減っているということではないですか。

○工藤教育総務課長

実際には、減っているということはないです。

○宮野朋士委員

やっぱり相変わらずなんですよ。

○星教育長

小学校では何%でしたでしょうか。15、6%でしたでしょうか。

○工藤教育総務課長

なぜか、小学校は対前年度比で下がっています。

○星教育長

今まではずっと増えてきたんですよ。

○工藤教育総務課長

14%くらいです。30年度までは15%を超えてきたのですが、本年度は14%まで下がって、実際は129人相当くらいです。ただ、今後増加するのに保険的に確保しなければならないので、当初は20~30人は多めに予算措置はして、最終的には3月で不用減という形で減額しています。一方中学校は、高止まりの状況で、ここ2、3年は19%を維持しています。今年も微増しています。今の基準でいくと、だいたい夫婦プラス子供2人で、実所得280万から290万円が、認定のボーダーになっています。

○星教育長

それは小、中同じですか。

○工藤教育総務課長

同じです。夫婦ともに非正規というのもありますし、そういうところだと基準に合致していきませんが、二人とも正規だとこの域まではこないのですが、なかなか厳しいです。実際、ひとり親も多いです。児童扶養手当を受給している方々は、自動的に就学援助に流れてきますので。

○宮野朋士委員

そもそも小学校と中学校変わらないでしょ。

○工藤教育総務課長

変わりません。

○星教育長

片親率というのはでてきますか。

○工藤教育総務課長

多いです。

○宮野朋士委員

それこそ2割くらいじゃないですか。

○工藤教育総務課長

もっと高いですね。

○星教育長

25%くらいですか。

○工藤教育総務課長

4分の1以上はいたかなと思います。たぶん中学校にいくと対象の人でも、小さいお子さんが多いと、必要経費で判定するとき控除されるのですが、中学校になると、計算する時の所得控除対象の児童が少なくなるのかなと。上にもう卒業している子供さんがいると、そういうのもあるのかなと。まだ、幼稚園とか小学校ですと、小さいお子さんがまだ残っていますので、そうすると、もし3人もいればかなり必要経費が見れますので。3人いたのが大きくなって、1人2人になってくると必要経費として、控除できなくなるという背景もあるのかなと思います。

○星教育長

そのほかに、何かありましたらお願いします。なかなか厳しい査定を受けたという状況です。

○伊藤政行委員

毎年この時期になると、この数字が必ず厳しい査定を受けている。教育は大きく削られている。

○星教育長

どうしてもエアコンとか、大きなもので面倒をみてもらっています。

それから、先ほど説明がありました、国の政策で1人1台のタブレットを持たせるといふ、半分経済政策的な部分があるようですが、GIGAスクール構想というのが動いておりまして、その環境を作るのにも、来年補正予算でお願いしていくかというのを検討しているところですが、また動きがわかりましたらお知らせしたいと思います。

よろしいでしょうか。

(委員から「なし」の声あり)

○星教育長

お諮りします。報告第3号「議会の議決を経るべき議案について（令和2年度一般会計当初予算）」を承認することで、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○星教育長

異議なしと認め、報告第3号は原案の通り承認されました。

続きまして、議案第1号「八幡平市立小・中学校教職員の人事異動の内申について」、この議案は人事案件非公開というのと、八幡平市教育委員会規則第12条第1項但し書きの規定により、公開しないということによろしいでしょうか。

(委員から「はい」の声あり)

○星教育長

異議なしということで会議は非公開で進めさせていただきます。事務局から説明をお願いします。

【非公開】

【公開】

○星教育長

議案第1号が終わりましたので、会議を公開します。
名簿は後ほど回収させていただきます。

12. その他

○星教育長

その他にはあります。事務局から何かありますか。

(事務局から「(なし)」の声あり)

○星教育長

委員さん方からありますか。

(委員から「なし」の声あり)

○星教育長

特にないようですので、これを持ちまし八幡平市教育委員会定例会は閉じさせていただきます。ありがとうございました。